

# CASBEE®-戸建(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築) 2014年版

■使用評価ソフト: CASBEE-DH\_NC\_2014v1.0

## 1-1 建物概要

建物名称	中村工務店モデルハウス	仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 確定
竣工年月	2015年10月	予定		
建設地	大阪府門真市常盤町42番2	確定		
用途地域	第二種中高層住居専用地域			
省エネルギー地域区分	6地域			
構造・構法	在来軸組工法	確定		
階数	2階建			
敷地面積	144 m <sup>2</sup>	確定	評価の実施日	2015年12月9日
建築面積	79 m <sup>2</sup>	確定	作成者	矢野浩司
延床面積	152 m <sup>2</sup>	確定	確認日	2015年12月11日
世帯人数	4	仮	確認者	岡田八十彦

備考	
----	--

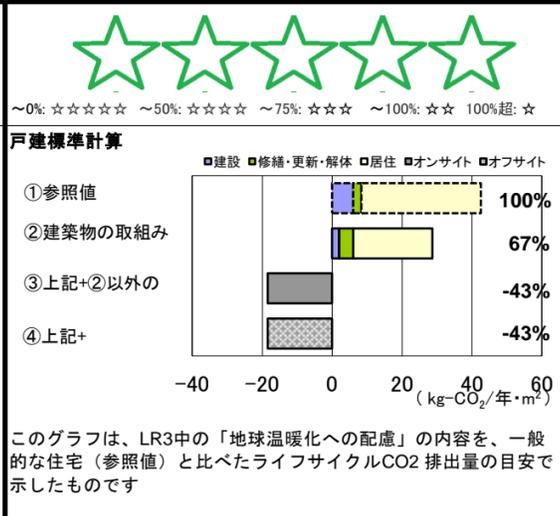
## 1-2 外観



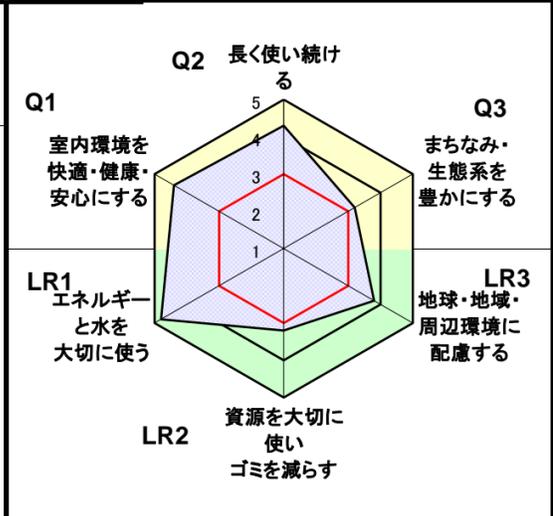
## 2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)



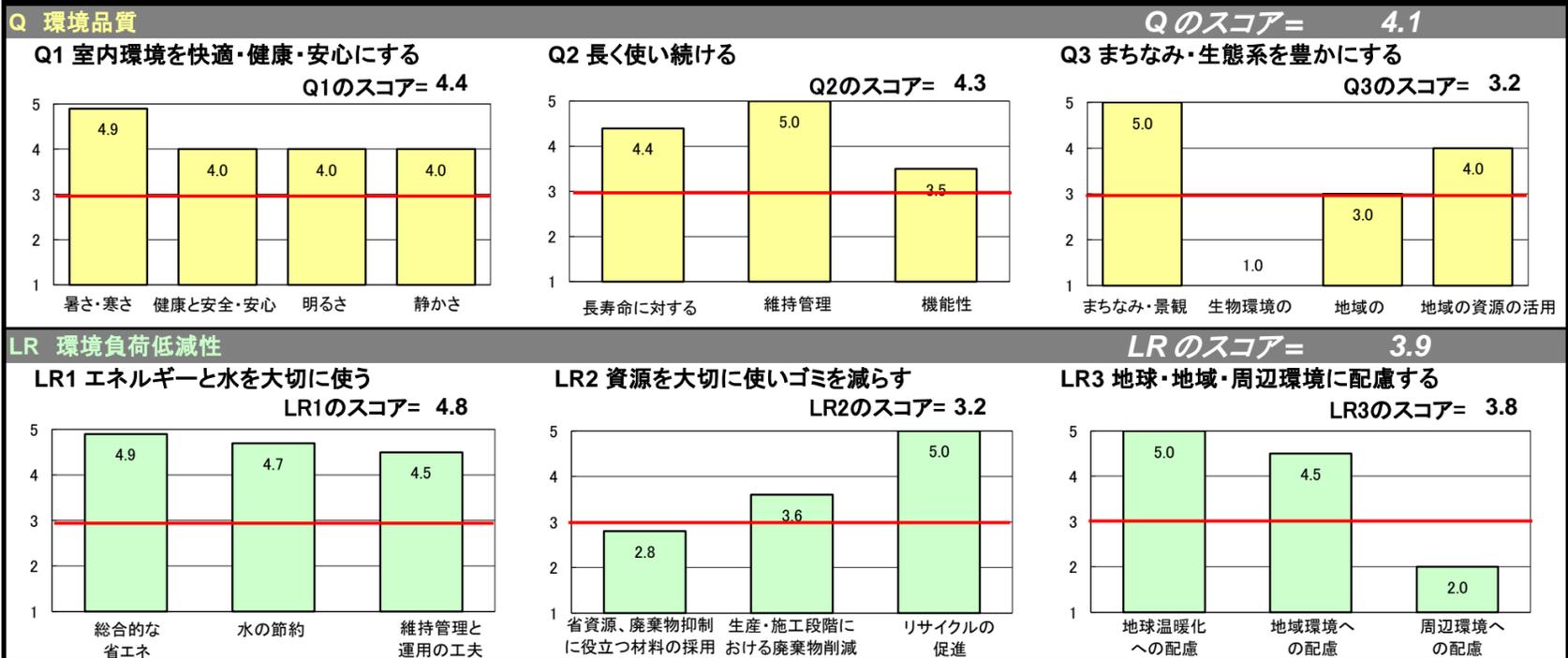
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<p><b>総合</b></p> <p>ゼロエネルギー住宅であり、LCCM住宅として地球環境に貢献できるように人と地球にやさしい家づくりをモデルハウスにしたリサイクル・リユースを製品・工場・現場・住んでから・廃棄まで考慮使う材料も地球にやさしい木造住宅とした。</p>	<p><b>その他</b></p>
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b></p> <p>断熱性を高めることによって室内環境を快適・健康性を高めている空気環境も、F☆☆☆☆はもちろん、窓換気と24時間換気で有害物質排除 防犯性も高くする窓を選択し、大きな開口部には防犯フィルムを採用</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b></p> <p>サイディングはコーキングレスのものを採用 長期優良住宅の認定を取得し、長く使用出来る住宅とした</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b></p> <p>屋根には全面太陽光発電を設置し 給湯器にはハイブリット型を採用し、環境に貢献 極力、省エネな商品を採用した。</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b></p> <p>リサイクルに貢献する材料を使用し まだ、製品をつくる工場にも配慮した。 工事の廃材もリサイクルするように心がけ 住んだ後も、ゴミを減らせるように考えた</p>
	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b></p> <p>街並みに配慮した色使い 道路側には、芝を配置するなど町並みに緑を配置した</p>
	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b></p> <p>樹木にも雨水を利用できるように雨水タンクを設け 残った雨水は出来るだけ浸透させるように浸透枳を設置 エネルギー・環境を考えた住宅とした、</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (環境品質)、L: Load (環境負荷)、LR: Load Reduction (環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (環境効率)

■CASBEE全体の表記ルールに従えば、CASBEE-戸建(新築)の場合、BEE<sub>H</sub>、Q<sub>H</sub>、LR<sub>H</sub>などとすべきであるが、本シート上では簡略化のためHを省略した

■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは住宅の部材生産・建設から居住、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量であり、ここでは住宅の寿命年数と延床面積で除した値を示す

■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q<sub>H</sub>2、LR<sub>H</sub>1中の住宅の寿命、省エネルギーなどの項目の評価結果から自動的に算出される(「戸建標準計算」の場合)

■ライフサイクルCO<sub>2</sub>の算定条件等については、マニュアルおよび「CO<sub>2</sub>計算」シートを参照されたい